

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成28年4月1日～ 令和2年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市稲毛区穴川コミュニティセンター
条例上の設置目的	千葉市コミュニティセンター設置管理条例（昭和54年千葉市条例第5号。以下「設置管理条例」といいます。） (設置) 第1条 本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、次のとおりコミュニティセンターを設置する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで、市民主体の住みよいまちづくりを推進すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。 ・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。 ・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度の導入により、市民サービスの向上を図り、さらに多くの市民に利用していただくという効果を見込んでいる。 したがって、市としては、指定管理者が民間事業者としてのノウハウを活用した質の高いサービスを提供するとともに、魅力的な事業の企画や効果的な広報活動を実施することなどにより、施設の利用が促進されることを期待している。
指定管理者名	株式会社 京葉美装
構成団体 (共同事業体の場合)	
指定期間	平成28年4月1日～ 令和3年3月31日（5年）
所管課	稲毛区役所地域振興課

2 成果指標等の推移

(1) 施設稼働率(諸室) (成果指標1)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
実績値	58.2%	58.4%	58.8%	59.7%
数値目標※	51.1%	53.1%	55.1%	57.1%
達成率	113.9%	110.0%	106.7%	104.6%

(2) 施設利用者数(体育館) (成果指標2)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
実績値	22,445	20,974	21,820	22,801
数値目標※	20,000人	20,750人	21,500人	22,250人
達成率	112.2%	101.1%	101.5%	102.5%

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	合計
該当なし					

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	35,138	34,329	33,763	34,453	137,683
			計画	35,138	34,329	33,763	34,075	137,305
		利用料金	実績	10,632	10,390	10,277	10,401	41,700
			計画	10,093	10,225	10,766	10,883	41,967
		その他	実績	0	16	11	10	37
			計画	51	50	50	45	196
	合計	実績	45,770	44,735	44,051	44,864	179,420	
		計画	45,282	44,604	44,579	45,003	179,468	
	支出	実績	43,499	44,647	44,655	45,074	177,875	
		計画	45,282	44,604	44,579	45,003	179,468	
収支	実績	2,271	88	△ 604	△ 210	1,545		
自主事業	収入	実績	436	599	1,384	884	3,303	
		計画	1,087	990	1,215	1,441	4,733	
	支出	実績	599	914	1,809	1,047	4,369	
		計画	1,087	990	1,215	1,320	4,612	
収支	実績	△ 163	△ 315	△ 425	△ 163	△ 1,066		
総収入	実績	46,206	45,334	45,435	45,748	182,723		
総支出	実績	44,098	45,561	46,464	46,121	182,244		
総収支	実績	2,108	△ 227	△ 1,029	△ 373	479		
利益の還元額	実績	0	0	0	0	0		
利益還元の内容		なし	なし	なし	なし			

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	B	諸室については計画を大幅に上回る稼働率を維持したほか、施設利用者数も目標を上回っており、良好な成果をあげていたと認められる。 <諸室稼働率(諸室)> R元:C、H30:B、H29:B、H28:B <施設利用者数(スポーツ施設)> R元:C、H30:C、H29:C、H28:B
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C ※R元年度は、台風被害や新型コロナウイルスの影響による支出増のため削減に至らなかったが、上記の影響を除外すれば削減されていたと認められることから総合的に判断して「C」としている。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	本社とは常に連絡を密にし、緊急時や欠員の際にはすぐに対応が可能であったほか、自主事業の性質により、適宜個別に賠償保険に加入するなど、リスク管理の面でも適切に対応し、概ね適正な管理が行われた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
(2) 施設の維持管理業務	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
(2) 利用者サービスの充実	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
(3) 施設における事業の実施	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	平成27年度に受け入れた特別支援学校からのインターンシップ生を引き続き雇用するなど、障害者雇用に対し取り組んだ。また、区内中学校と連携し、生徒の職場体験を受け入れ、適切な配慮を行っていた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

成果指標の達成状況も良好であり、その他の取り組みにおいても、当初の計画通りの効果が認められ、より多くの市民に利用していただくとともに、市民の連帯感の醸成、住みよいまちづくりの推進、各種自主事業によりコミュニティ活動の場の提供、コミュニティ活動の情報発信の場という機能を果たしていると判断する。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

ア市の作成した総合評価案の妥当性について
市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると判断される。
イ指定管理者制度の導入効果や課題等を踏まえた制度継続の検討、その他改善点等について
(ア) 空いている諸室を活用して、自主事業を効果的に実施し、稼働率を向上させており、継続して実施された
い。